

愛知学院大学大学院

心身科学研究科

心理学専攻

臨床心理学コース

共通例題

以下の設問の解答をア、イ、ウ、エ、オの記号で解答欄に記入しなさい。

問1 条件づけに関する説明で間違っているものを1つ選択せよ。

- ア. 消去手続き後にも、条件反応の出現頻度が上昇することを自発的回復という。
- イ. 過去の不快な体験が学習され、その後の情動的興奮の発生などに影響する。
- ウ. 条件刺激のみを繰り返し提示することにより、条件反応の出現頻度が徐々に低下する。
- エ. 不快な刺激を回避するための反応の出現頻度が上昇することを正の罰という。

問2 記憶に関する説明で正しいものを選択せよ。

- ア. 宣言的記憶には、意味記憶やプライミングが含まれる。
- イ. ワーキングメモリは、中央実行系と、音韻ルール、アイコニックメモリ、エピソードバッファから構成されている。
- ウ. 20歳前後に経験したエピソード記憶の想起件数が多いことをレミニセンス・バンブという。
- エ. 技能や運動の記憶は時間経過とともに忘却されやすい。

以下の設問の解答をア、イ、ウ、エ、オの記号で解答欄に記入しなさい。

問1 次の心理検査のうち、知能検査を1つ選びなさい。

- ア CMI
- イ NEO-P I-R
- ウ MMP I
- エ P-Fスタディ
- オ WA I S-IV

問2 次の人名と関係事項の組み合わせのうち、もっとも適切なものを1つ選びなさい。

- ア 成瀬悟策 — 内観療法
- イ Berne,E. — 個人心理学
- ウ Jung.C.G. — 分析心理学
- エ Adler,A. — 臨床動作法
- オ 吉本伊信 — 交流分析